社協まいばら

てとて tetote

2026
11
No.91



特集：ひとりにしない、ひとりにならない 介護を地域みんなで支えるために（P2～3）

P.4　支え合いのタネ
P.6　つながり支援ステーション「いっぽ」
P.8　該当世帯へ募金を配分します 歳末たすけあい募金個別配分
P.11　ボランティア情報「まいボラ」

特集　ひとりにしない、ひとりにならない

介護保険制度は、介護を必要とする方、その家族を社会全体で支えていこうという趣旨のもと創設され、それに基づく各種の介護サービスが充実してきました。また、地域には介護をしている方が孤立することなく、介護をしている方同士が日頃の思いを話せる場（介護者のつどい）もあります。

今回の特集では、介護サービスを利用されている方やそのご家族、介護者のつどいを開催されている方へのインタビューをお届けします。

介護サービスがあなたの支えに

※今回登場されるトミさん（仮名）、エリさん（仮名）からお聞きした内容を一部加工して掲載しています。

今回、小規模多機能型居宅介護（以下、小多機）（※１）を利用しているトミさんと、娘のエリさんからお話を伺いました。

介護が始まった頃



エリさん　約1年前、母(トミ)に認知症の症状が現れました。「何とかしたい。でも、どうしたらいいのか分からない」という気持ちを抱えながら、仕事の合間に家へ戻り、ひとりで介護を続けていました。当時は気持ちを発散する余裕もなく、怒っては後悔する日々でした。自分自身も心身ともに限界に近かったと思います。

受診・入院を経て、サービスにつながる



エリさん　何度も地域包括支援センターに相談し、かかりつけ医の受診や入院を経て、退院後は小多機を利用することになりました。通いの間に自分が休む時間を持てるようになり、少しずつ心にも余裕が生まれてきました。

サービスが支えてくれた



エリさん　そんな中、今度は私自身が急きょ入院することになりました。頼れる親族もいない中、普段利用している小多機が泊まりで対応してくれました。母のことを分かってくれている、顔なじみの職員だからこそ、安心してお願いできました。

トミさん　ひとりになってどうしようと思ったとき（小多機に）泊まることができて、夢のように嬉しかったです。

今の気持ち



エリさん　当初は「自分でなんとかするしかない」と抱え込んでいましたが、今は近所の方や職場の方、介護の専門職の方など、多くの人に支えられています。「ひとりじゃない」と感じられるようになりました。

※１　小規模多機能型居宅介護は、介護保険制度に基づく地域密着型サービスの一つです。一つの事業所が「通い」「訪問」「泊まり」の3つのサービスを組み合わせて提供します。顔なじみのスタッフと継続して関わりながら柔軟な支援を受けられるサービスです。

「助けて」の一言を口にしたり、自分のことを話すのには抵抗を感じるかもしれません。しかし、エリさんのように勇気を出して相談することで、介護が必要な方とご家族双方にとって良い環境となるよう一緒に考えていくことができます。また、介護者のつどいに参加し話を聞き合うことで、気持ちが軽くなったり、介護の情報を得られたりもします。

もし今、頑張りすぎていると感じているなら、介護の最初の相談窓口である地域包括支援センターや担当ケアマネジャーへ相談したり、介護者のつどいに足を運んでみてください。

誰かに話すことが、ひとりにならないための第一歩になります。　【記事作成:米原市社会福祉協議会】

介護を地域みんなで支えるために

同じ立場だからこそ共感できる場

現在介護をしている方や経験した方が集まり、悩みや日頃の思いなどを話したり、介護の情報を交換し合う『介護者のつどい』。今年始められた２か所の『介護者のつどい』をご紹介します。

男性介護者のつどい　代表の澤井さん



『男性介護者のつどい』の特徴

男性には、どこか変なプライドがあるのか、介護の悩みをケアマネジャーに言いづらいことがあります。このつどいは、男性同士だからこそ話しやすく、共感し合ったり介護の経験からアドバイスや情報を交換したりしています。

男性介護者の皆さんへメッセージ

「ひとりで悩まないで。みんな一緒やで。」と伝えたいです。介護も水鳥と同じだと思うんです。水鳥は水中で一生懸命足を動かしているんです。介護も周りには見えなくても、家の中でどれだけ苦労しているか。

話を聞くだけでもいいんです。「どんな会なのかな」と軽い気持ちで一度つどいに来てください。



市や地域包括支援センターのスタッフも毎回参加され、アドバイスがあるそうです！

日時　３か月に１回開催
第２金曜日
10:30～12:00
※次回は12月11日(金)

場所　ふくしあ ２階 研修室
(新庄77番地)

※申込は不要です♪

ふれっそ　代表の廣田さん



『ふれっそ』に込めた思い

今困っている方だけでなく、将来の備えとして知りたい方や介護が終わった方など誰でも来られるように柔らかいイメージを込めました。ふらっと来て思いを話して「はぁ～。すっきりした」と思える場を作りたかったんです。

介護者の皆さんへメッセージ

ストレスは誰にでもあるものですが、抱え込んだままだとしんどい気持ちやイライラが増えていくと思うんです。どこかで一旦リセットというか、日常から離れる瞬間を作れるといいかなと思います。

介護の話だけでなく、雑談も交えながら皆さん思い思いに話されているので、ふらっと来てください。



会場が古民家というのもあり、アットホームな雰囲気で開催されています！

日時　２か月に１回開催
※次回は11月23日(月)
10:00～12:00

場所　ぷらっとほーむ
(夫馬600番地)

※申込は不要です♪

◆介護や認知症に関する相談窓口のご紹介【地域包括支援センター】

《山東・伊吹地域》
山東伊吹地域包括支援センター
米原市役所山東支所内
米原市長岡1206番地
☎ ：0749-55-8100（電話8:30～17：15）
窓口：月曜日～金曜日 9:00～16:45

《米原・近江地域》
米原近江地域包括支援センター
米原市地域包括医療福祉センター「ふくしあ」内
米原市新庄77番地
☎ ：0749-51-9014
窓口：月曜日～金曜日 8:30～17:30

米原市地域支え合いセンター広報誌

支え合いのタネ

ー小さな「できる」が地域のつながりを育てますー

No.02
NOVEMBER,2026

米原市社協では、生活支援コーディネーターを配置し、地域の方々がつながり、安心して生活できるよう「居場所づくり活動」を進めています。取り組みの一環として『居場所づくり活動団体情報交換会「自慢シマショー」』を開催しました。 参加された方の話を聞き、「いろんな形の居場所があって良いね」とか「地域でもっと居場所づくりが広がっていくと良いね」などの思いを共有することができました。

「誰かのために」と始めた『できること』『得意なこと』が、今では自分らしく過ごすことができる場所になった方もいます。あなたの『できる』が、地域の『支え合いのタネ』に

※米原市社協Instagramでも、当日の様子をご覧いただけます。

居場所づくり活動団体情報交換会「自慢シマショー」



ひこにゃん音頭の作詞をしたんです♪こどもが大好き！歌も踊りも大好き！お声がけいただきましたら飛んでいきますよ！



自然を守る！
こどもを守る！
高齢者を守る！
それが自分のためにもなっている！

歌を歌うと元気が出る！歳だからってあきらめずになんでもチャレンジしてみましょ。毎日が楽しくなりますよー！



番場の歴史・鎌刃城や青龍滝のことを皆さんに伝えています。良いところです、遊びに来てね。居場所でヨモギの収穫・出荷も考えています！





米原の空き家を資源に！こども食堂に活用いただいている団体さんもいらっしゃいますよ。空き家を活用したい方、ご相談くださいね。



地域を盛り上げようと甲冑づくりを始めました。今では制作する場が自分たちの居場所に。コリ出すととまらない。笑

皆さまからいただいたアンケート・お宝探しワークショップのまとめより

- 得意なことで地域に貢献したい。
- できる時にできることをすればいいんだ！
- 地域のために。誰かのために。自分のために。
- 居場所づくりに活かしたい。
- 新たな出会いがあった。



好きなこと・得意なことが居場所になる！！

どれも素晴らしい居場所、活動でした。米原市にはまだまだ知らない居場所や活動がありそうです。自分が自分らしく、安心してそこに居て良いと思える場所、心のつながりや役割を活かせる場所がどんどん増えると良いですね。

居場所だけじゃない

得意なことを活かしてできる活動！

地域の中で役割をもち
つながりのある暮らし

そのひとつに 支え合い活動 があります！！

小さな
つながりが
支え合いに♡



支え合い活動は特別なことではありません！

「ちょっとした隙間時間に」
「得意なこと・できること」を
活かしてもらえる活動です。

どんな活動が
あるのか
見てみよう！



米原市にはこんな支え合い活動があります！ ※文中の名前は仮名です



ひとり暮らしの正子さん宅。少し薄暗くなった頃「沢山作り過ぎたからもらって〜」と、裏口からお隣の静子さんが。季節のものをお裾分けがてら、ちょっとおしゃべり。ひとり分を作るのが面倒に思うことが増えてきた正子さんも、お裾分けをもらい喜んでおられました。一方、支える側と思われがちな静子さんも、正子さんからの「嬉しい！この間の煮物もおいしかったわ。静子さんはほんま料理上手やな。いつもありがとね。」の言葉をもらい笑顔に！



ひとり暮らしの明子さん。寝室の電球が切れてしまいました。自分で交換したいけれど、足が悪いため脚立に登れません。「どうしようかな？息子は週末にしか来られないし…」と、庭で洗濯を干していると、ご近所の史郎さんが「今日もええ天気やね」と、通りかかりました。事情を聞いた史郎さんは「なんやそんなことくらい！任せとき！」と、ちゃちゃっと交換してくれました。帰り際「高いところと力仕事は任せとき！その代わり…ズボンの裾がほつれてもたんを直してもらえんやろか？」と。裁縫が得意な明子さんは「それなら私得意やで」と。これまたちゃちゃっと直してくれました。

地域のあちこちに支え合いのタネが♪

「あの人のために」と思って行動したこと、「誰かのために」と思って活動していること。「支えている」と思っていたら、実は私も「支えられていた。なんだ！自分のためにもなっているんだ！！」そんなお声が届きました。地域の支え合いは、そんな皆さんの「できること」「得意なこと」を「誰かのために」と思って行動してくださることから始まります。

**地域支え合いセンターは、笑顔が集まる居場所・自然と手を差し伸べ合える
まちづくりを、皆さんと一緒に進めていきます！！**

あなたの「できる」「ちょっとなら！」が、地域の力に！

沢山のタネ（できること）に
水をあげ、育てませんか？
皆さんのお声を聞かせてください！



そこで！

あなたの「できること」を語りませんか？
やってみたい人！活躍の場を探している人！相談したい人！
支え合い活動について語る場＆交流会 を開催します！
詳細については、決まりましたらお伝えさせていただきます！

お問い合わせはこちら♪

米原市地域支え合いセンター
（米原市社会福祉協議会）

〒521-0023　米原市三吉570番地
☎　：0749-54-3100
FAX：0749-54-3115
✉　：sasaeai@maibara-shakyo.or.jp

SNSでも活動の様子を
発信しています！

MAIBARA_SHAKYO

つながり支援ステーション「いっぽ」

「いっぽ」は、米原市の委託を受けた米原市ひきこもり支援ステーション事業の愛称です。
　ひきこもりに関する相談窓口、安らげる・つながる居場所、ひきこもりの理解を深めるための啓発、家族教室の開催などを行っています。

家族教室や居場所活動に参加いただいた方の声を紹介します！

ひきこもり家族教室「いっぽ」のヒント

　第３回（今年度第２回）は、令和８年８月31日（月）学校法人関西福祉学園・働き教育センターグループ　徳永信一さんに、「子どもを信じるということ～教育と就労支援の現場から～」について、ご講演いただきました。

～参加者より～

・「人間は、多面的・多層的なところがあって、みんな違っているのがあたり前。」…少し気持ちが楽になりました。
・私がどうしたいのか、考えていこうと思います。
・「自分の子どもだから大丈夫」と、子どもの成長を信じ、子どもと共にがんばっていきたい。



今年度あと２回予定していますので、参加希望の方は、下記までご連絡ください。

めいめいファーム（居場所活動のひとつ）

　親和農場さん（世継）の畑の一画をお借りして、さつまいもを育てています。看板は土台をボランティアさんに作っていただき、デザインと色塗りは活動の参加者で作成！
　５月にうねづくりをして苗を植え、10月にはさつまいもを収穫しました。

～参加者より～

・開放的な畑仕事は屋内作業と違い、人に気を遣わず楽しく活動できています。
・家族と一緒に、できあがった看板を見てきました。

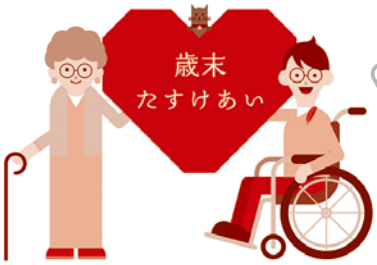


他にも活動をしています。一人ひとりに合ったオーダーメイドの居場所、つながりを一緒に作っています。興味を持たれた方は、下記までご連絡ください。

　ひきこもりに関する相談窓口では、ひきこもり・ひきこもりがちな方、ご家族の方など、どなたからのご相談にも応じています。
　誰かに話すことで、気持ちが楽になるかもしれません。あなたのタイミングでご連絡ください。

ご相談・お問い合わせ先…
米原市社会福祉協議会 相談支援課
（米原市三吉570番地）
☎：0749-54-3105　FAX：0749-54-3115
✉：soudan@maibara-shakyo.or.jp

LINE:



今年も歳末たすけあい運動を実施します

歳末たすけあい運動は、共同募金運動の一環として皆様のご協力のもと実施しています。新たな年を迎える時期に、個別配分、当事者団体配分、地域福祉事業配分を通じて、誰もが地域で安心して暮らすことができるよう、地域福祉の推進に取り組む運動です。

令和８年度の歳末たすけあい募金の使いみち



○市内で支援を必要とされる世帯へ届けます
※詳しくは８ページをご覧ください
○当事者団体･地域福祉事業へ配分します

～前年度の配分事業の一例～

歳末餅つき大会の開催
子どもたちも一緒にみんなで餅つきを楽しみました



山東民生委員児童委員協議会



社協による歳末事業

年末にHOT一息つこう会
みんなで豚汁を食べながら楽しいひと時を過ごしました

日本赤十字社滋賀県支部より皆様へ

～活動資金ご協力のお礼と決算報告～

日頃より日本赤十字社の活動に温かいご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。
皆様からお寄せいただいた活動資金は、国内外の災害救護活動をはじめ、地域の救急法講習や、健康・福祉を支える様々な赤十字事業に大切に活用させていただいております。
令和7年度の決算をご報告いたしますとともに、皆様の温かいお支えに心より感謝申し上げます。
今後とも変わらぬご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

歳入 **2億5,874万6千円**

○活動資金収入・・・・・・・・・・2億829万2千円
（うち米原市からのご協力額：517万279円）
○その他の収入・・・・・・・・・・5,045万4千円

歳出 **2億5,874万6千円**

（主な内訳）

○国内・国際救援活動・・・・・・3,104万5千円
○災害救護活動と救護体制の強化・・2,916万4千円
○赤十字運動の推進と広報活動・・2,386万2千円
○医療体制の充実や献血の推進・・2,081万4千円
○ボランティアの育成・・・・・・・2,704万円
○健康･安全のための知識と講習普及・・1,297万5千円
○市や町の赤十字活動・・・・・・・1,063万1千円
など

【お問合せ先】 日本赤十字社滋賀県支部　☎：077-522-6758
https://www.jrc.or.jp/chapter/shiga/



令和８年度　歳末たすけあい募金配分



米原市社会福祉協議会では、支援を必要とする人たちが住み慣れたまちで安心して暮らすことができるように、地域のみなさまのご協力により集められる「歳末たすけあい募金」を、次の基準により配分します。該当となる世帯で、配分を希望される方はお申込みください。

※歳末たすけあい募金配分は、自己申請により配分されるものです。

(希望する人が自分で申し込むこと)

配分対象世帯（申請のできる世帯）		配分額
ひとり暮らし高齢者世帯	市内在住の７５歳以上のひとり暮らしであって、**住民税非課税**の世帯	**募金額・配分世帯数により、配分額を決定します。** 参考： ・令和２年度実績 3,000 円/件 ・令和３年度 ～令和７年度 4,000 円/世帯
障がい者手帳所持世帯	市内在住の障がい者手帳（身体障害者手帳１級または２級、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳）を所持している方であって、18 歳以上（今年度 18 歳を迎えた方を除く）の場合は**本人とその配偶者の合計所得が住民税非課税**の方が属する世帯、18 歳未満の場合は**保護者の属する世帯の合計所得が住民税非課税**の世帯 ※世帯内に複数の障がい者手帳所持者が属する場合も、１件の配分となります。	
ひとり親世帯等	市内在住の**児童扶養手当を受給**している世帯	
低所得者世帯	市内在住の生活保護世帯、またはそれに準ずる世帯	
要就学援助世帯	市内在住の**就学援助費を受給**している世帯	

申請にあたっての留意事項

※ **一世帯が複数の対象基準に該当する場合、いずれか一つの対象基準をもって決定**するものとします。

〈基 準 日〉

配分は、令和８年１１月１日現在の状況を基準とします。

〈申請方法〉

申請書兼同意書は、本広報に折り込んでいます。また、社会福祉協議会窓口および民生委員・児童委員宅にあります。必要事項をご記入の上、最寄りの社協窓口もしくは担当する民生委員・児童委員に提出してください。

〈配分決定〉

米原市社会福祉協議会理事会にて申請内容等を審議した上で、配分を決定します。

〈配分方法〉

配分が決定した世帯には、各地域を担当される民生委員・児童委員を通じて配分金をお渡しします。（１２月中旬頃）

〈申込締切〉

令和８年１１月１０日（火）



☆お問合せ・提出先は、米原市社会福祉協議会、または民生委員・児童委員まで

社会福祉協議会の窓口はこちら

米原地域福祉センターゆめホール　米原市三吉 570

☎ 54-3100　FAX 54-3115　✉ maibara@maibara-shakyo.or.jp

伊吹地域福祉センター愛らんど　米原市春照 56

☎ 58-1770　FAX 58-2231　✉ ibuki@maibara-shakyo.or.jp

ご協力ありがとうございました。

令和８年度　米原市社会福祉協議会特別会員

市内の事業所・企業・商店の皆様に特別会費のご協力をいただきました。
米原市社会福祉協議会では会費を大切な財源として、「つながりで地域の暮らしを支えきる」をめざして、さまざまな地域福祉の推進に向けて事業を展開してまいります。
今後とも、ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

令和８年10月１日現在（敬称略・五十音順）

Ｉ・Ｔ・Ｏ株式会社
有限会社赤堀新聞舗
株式会社旭ハウジング
有限会社あすかケアサービス
社会福祉法人あせんぶるおーる
有限会社アトリエ春
姉川オートサービス
あまのがわ法務事務所
イケダ建築
有限会社石久仏壇店
一級建築士事務所近江設計
伊藤デンタルクリニック
伊藤風呂店
猪井運輸株式会社
有限会社伊吹オイルサービス
有限会社伊吹金属
伊吹建設工業株式会社
伊吹工芸社
有限会社伊吹・旬彩
有限会社伊吹そば
株式会社いぶき
伊吹電業株式会社
合同会社伊吹メディカルサプライ
井前工業株式会社
株式会社岩崎硝子
岩崎産業株式会社
有限会社ヴィンテージ
上野電工社
魚しげ
有限会社魚万商店
株式会社エーシースチール
江竜電器
近江化学工業株式会社
社会福祉法人近江薫風会
近江スミダ歯科医院
近江真綿工房　原田
近江ユニキャリア株式会社
株式会社近江理工
大沢ホールディングス株式会社
有限会社オートサービス伊吹
オートユートピア
有限会社大野造園
おおはらクリニック
大原産業
株式会社オーミヤ
株式会社尾賀亀ＥＮＥＯＳ
　伊吹サービスステーション
社会福祉法人
滋賀県聴覚障害者福祉協会
　湖北みみの里
奥伊吹観光株式会社
オリオン美容院

株式会社カークリニック長谷
カーメンテナンスオオツカ
柏原こども園
柏原新聞販売所
有限会社鹿取
Ｃａｍｕｉ
有限会社亀田商会
川村百貨店
株式会社川村鉄工
カンバヤシ商店
北川玄商店
有限会社北川モーター
北川ラベル印刷株式会社
北川電気設備有限会社
北澤自動車工業
きたむら歯科
キャンセ美容院
共栄運輸株式会社
協栄自動車
株式会社清原織物
有限会社国城商店
久保田呉服店
株式会社ケアサポートみしま池
有限会社景樹園
有限会社合同製作所
顔戸ハイジ保育園
湖岸理容さのココハウスホリエ
株式会社コトウコトブキ美容室
こばやし歯科
有限会社小林屋
株式会社湖北設計
社会福祉法人湖北会
有限会社坂田園芸センター
さかつね
有限会社醒井自動車工業所
有限会社醒井フラワー
醒井楼
澤運送株式会社
有限会社澤溶工
株式会社三央滋賀工場
三軌工業株式会社
三黄通運株式会社
三協紙業株式会社
山東モータース

滋賀オート株式会社
株式会社滋賀銀行米原支店
滋賀近交運輸倉庫株式会社
滋賀鉱産株式会社
有限会社柴新
下村歯科医院
有限会社写真・おおの
侍有仁（ｊｉｙｕｕｊｉｎ）
株式会社常喜家
株式会社正直屋
有限会社醤油屋喜代治商店
株式会社ショッピングセンター信沢
株式会社ショッピングセンター信沢柏原店
有限会社白谷木材
新生テクノス株式会社　米原営業所
有限会社親和
株式会社杉山工務店
杉山石油株式会社
株式会社スギヤマデンキ
株式会社ｓｔｙｌｅ
有限会社須戸電設
スポットおーみ
角田歯科医院
澄電機
社会福祉法人青祥会
セブンイレブン米原インター店
セブンイレブン米原中多良店
社会福祉法人千寿会
造
ターナ株式会社
社会福祉法人大樹会
株式会社大新塗料
有限会社髙木製作所
高留産業株式会社
有限会社高橋農園
有限会社高山塗装店
瀧方肥料店
瀧上歯科医院
一級建築士事務所株式会社匠工房
タケシタ薬局
竹林電機商会有限会社
株式会社武村商会
多々美家
立木与三郎商店
辰巳産業株式会社
田中事務所
谷孫料理店
地域包括ケアセンターいぶき
筑摩赤丸生産グループ

認定こども園　チャイルドハウス近江
丁子屋製菓
塚田医院
四季彩料理　月うさぎ
堤整体
有限会社坪井農具製作所
株式会社電化のミヤザキ
有限会社東光
冨田整体所
株式会社トヨタレンタリース
　滋賀米原駅前店
Ｄｏｒｍｉｒａ
認定こども園　長岡学園
仲谷建設
中西石油株式会社
長浜葬祭有限会社
長浜セレモニー株式会社
　ウィズユー近江
長浜信用金庫
・近江支店
・醒井支店
・米原支店
株式会社なんでも屋
西川金物店
西川自動車株式会社
西田運輸株式会社
仁科建築
株式会社ニッチ
にのみや歯科医院
日本サミコン株式会社
日本ソフト開発株式会社
日本郵便株式会社
・伊吹郵便局
・東草野郵便局
・山東郵便局
・市場郵便局
・山東柏原郵便局
・息長郵便局
・近江宇賀野郵便局
・醒井郵便局
・米原郵便局
長谷川事務所
有限会社葉広タイヤ商会
有限会社羽渕石油
有限会社伴自動車
和食すし処番野
樋口山
株式会社ヒサキペンタップ
社会福祉法人ひだまり

株式会社ビックプレス
株式会社日向電子工業所
農事組合法人ビレッジファームうえの
ヒロ・クリーンサービス
びわこ産業株式会社
ファミリーマート米原駅西店
ファミリーマートまつい伊吹店
ファミールケア米原センター
ふうや酒店
株式会社フクト
福井化成株式会社
福永伝四郎商店
有限会社藤井総合保険センター
藤田株式会社
藤田電設株式会社
フジモト
扶桑工業株式会社
古澤税理士事務所
農事組合法人プレスファーム伊吹
株式会社ベースワン米原工場
ベルソー料理旅館瓢箪屋
ホクシン建設工業株式会社
特定非営利活動法人ほほえみ
堀川石材店
ポラリスデイサービスセンター米原
ポリマーギヤ株式会社
ホンダカーズ長浜米原店
米原市地域包括医療福祉センター
　「ふくしあ」
特定非営利活動法人　真
有限会社マコトヤ
マゴス株式会社
株式会社又サ的場商店
株式会社松居土木
有限会社的場たたみ店
丸司工業株式会社
丸真商店
株式会社丸清リビング
株式会社丸善おくむら
株式会社マルモト
株式会社三矢技研
株式会社三原モーター
三宅敏子司法書士事務所
有限会社ミルクファーム伊吹
名工建設株式会社
株式会社森田鐵工所
山尾冷機
山形石油株式会社
有限会社山﨑オートサービス

有限会社山田工作所
株式会社山豊
山根歯科医院
山根自動車
ヤマブキ・工務店近江町営業所
山室木材工業株式会社
株式会社ヤンマービジネスサービス
ＵＤトラックス株式会社
びわ湖高齢者マンション悠悠の館
デイホームゆりの木米原
株式会社横田製作所
吉田商店
有限会社吉田駐車場
吉田内科クリニック
ライセル株式会社
株式会社ライフ
株式会社ラック・ハーベスト
リヴァノス寝具
利高工業株式会社
力興木材工業株式会社
株式会社リバノス
医療法人緑泉会
レーク伊吹農業協同組合
One's Design Factory
米原市山東工場部会
・日本ガスケット株式会社滋賀工場
・ハマナカ繊維株式会社滋賀工場
・三菱ケミカル株式会社中日本事業所
・名鉄ＮＸ運輸株式会社米原事業所
・株式会社ヤマムログループ
・ヤンマーパワーテクノロジー
　株式会社 伊吹工場
・レーク伊吹農業協同組合山東支店
・アコース株式会社
・株式会社アルナ矢野特車
・内堀鉱業株式会社
・近江鉱業株式会社
・柏原工業株式会社
・株式会社ＫＯＨＯＫＵ
・三友エレクトリック株式会社
・株式会社滋賀銀行山東支店
・株式会社日向電子工業所
匿名　４件

善意銀行だより　心あたたまるご寄付をありがとうございます（令和8年7月31日～令和8年10月2日）

善意銀行とは…市民の皆さまから寄せられた善意の金銭や物品を、市内の福祉団体や福祉事業所等が行う福祉活動に役立てるようにする仕組みです。

（敬称略）

預託

金銭

預託者氏名	品　名
長浜葬祭有限会社	100,000円
匿名（1件）	60,000円

物品

預託者氏名	品　名
大久保秀雄	玄米
北村喜代隆	玄米
中嶋義夫	玄米
匿名（10件）	玄米、餅米、カップ麺、タオル、洗剤

払出

物品

払い出し先	品　名	件数
市内福祉事業所	ポストカード、水彩画集、お手玉、巾着袋、玄米、タオル、洗剤	10件
フードバンク事業	カップ麺	1件
子ども食堂	玄米	2件

長浜葬祭有限会社 様

福祉のまちづくり推進のためにご寄付いただきました。



その他にも皆さまからいただきました大切なご寄付は、生活にお困りの方やこども食堂、地域のサロンのほか、市内の福祉事業所にお渡しし、様々な活動に活用しています。

相　談

・常時相談

社協職員が相談員として対応し、各関係機関と連絡連携して継続的に相談支援を行います。

毎週月～金曜日、午前８時30分から午後５時30分まで。※祝日・年末年始を除く。

〈問合せ〉米原市社会福祉協議会　☎：５４－３１０５

・心配ごと総合相談

暮らしの困りごとや悩みごとの相談を受け付けます。

相談は無料。時間はいずれも10時～正午まで（相談受付は11時まで）。相談時間は１時間程度。

相談員は、行政相談委員、人権擁護委員、民生委員・児童委員

〈問合せ〉米原市　社会福祉課　☎：５３－５１２１

相談日	会　場	相談日	会　場
11月24日（火）	米原市役所 山東支所（長岡1206）	1月26日（火）	伊吹地域福祉センター愛らんど（春照56）
12月22日（火）	米原市役所3-E会議室（米原1016）		

・法律相談

法律に関する相談ごとで、解決の窓口となるよう弁護士が初回の相談に応じます。事前にお申込みください。

相談日	会　場	相談日	会　場
11月12日（木）	米原市役所3-A会議室（米原1016）	1月14日（木）	米原市役所3-A会議室（米原1016）
12月10日（木）	米原市役所3-A会議室（米原1016）		

１回30分以内　料金　1,000円。時間は9時30分～11時45分までの間。

〈問合せ・申込み〉米原市　社会福祉課　☎：５３－５１２１

米原市のボランティア情報を
お伝えします♪



学生ボランティア

まいボラ

「やってみたい！」を地域でカタチに。

米原市の学生ボランティア「まいボラ」が立ち上がり、
地域のさまざまな場面で活躍しています。

「まいボラ」メンバー
募集中で～す❤



9月の定例会
参加者

現在
メンバー12名！

小学生２名
中学生３名
高校生６名
大学生１名

定例会でインタビュー！

Q まいボラに参加したきっかけは？

- 以前ボランティア活動をして「ありがとう」と言われてうれしかったから。
- 学校の先生に褒めてもらってうれしかったから。
- 働いたり、動いたりするのが好きだから。
- 活動開始が夏休みで動きやすかったから。
- 友達に誘われた。
- 親から勧められた。

Q 活動してみて、どうだった？

平和祈念式典の
司会ボランティアに参加

- めちゃくちゃ緊張したけどやってよかった。
- スタッフの方から感謝されうれしかった。
- 緊張したけど楽しかった。またやりたい！
- 「まいボラ」の先輩がいっぱい声をかけてくれてうれしかった。

Q これから何をしてみたい？

- 高齢者との交流会
- 魚釣りのイベント開催
- 市議会議員さんとのお茶会
- 司会ボランティアをもっとやりたい。
- 雨の日に遊べるところを作りたい。



仲間と一緒に考え、挑戦し活動する「まいボラ」これからどんな活動が生まれるのか楽しみです！

「聴き方・話し方でグッドな関係」 コミュニケーション講座＆傾聴講座

人間関係を円滑にするコミュニケーションの基本、相手を尊重する姿勢や受容・傾聴についてわかりやすく解説します。話をじっくり聴くスキルの習得やボランティア活動に関心がある方も、ぜひご参加ください！

ご参加
お待ちして
います!!



日　時	講座名・内容
11月13日（金） 13:30～15:30	○グッドな関係 コミュニケーション講座 信頼関係を築くための基本的なコミュニケーションの手法を学びます。
11月20日（金） 13:30～15:30	○こころに寄りそう 傾聴講座 相手が話しやすくなる聴き方と実践、傾聴ボランティアの活動について学びます。

講師
扇田 宗親 氏
（龍谷大学 社会学部 非常勤講師）

会場・受講料
米原地域福祉センターゆめホール 2階
（米原市三吉570番地）
参加費：無料
定員：各50名

対象者
- 米原市在住・在勤で講座の内容に興味がある方
  ※11/20（金）傾聴講座は、11/13の講座に参加され、さらに傾聴を学びたい方・地域活動に興味がある方が対象です。



このページに関する
問合わせ先

米原市ボランティアセンター
☎ 0749-54-3100　もしくは、右記のLINEからお問い合わせください。

ボランティアさんに来て欲しい！隙間時間にボランティア活動を始めてみたい！など、ボランティア活動に関するお問い合わせをお待ちしています。

米原市のみなさんに役立つ子育て情報をご紹介

おおきくなーれ

米原市ファミリー・サポート・センターより
令和８年度サポーター養成講座＆交流会開催のお知らせ

日　時：12月３日（木）９時～12時
会　場：ゆめホール
講座内容：こどもの権利
交流会：ミニクリスマスツリーを作ろう
参加費：1,500円／１個

SCAN ME
公式LINEは
こちらから

ファミサポ公式LINEからも
お問合せいただけます！

2次元コードを読み取って
お問合せください



申込先・問合せ先：
米原市社会福祉協議会　米原市ファミリー・サポート・センター
住所：米原市三吉570番地　☎：0749-54-3100・FAX：0749-54-3115
✉　：sasaeai@maibara-shakyo.or.jp



広がる 子どもの居場所づくり！！
～『まんまるすいか』さん～



とっても暑かった今年の夏、上多良の『眞廣寺』さんを会場に、子どもの居場所『まんまるすいか』が開催されました！

立ち上げた西川さん・世一さんは、「夏休み中、こどもたちが宿題をしたり、遊んだりできる場所をつくりたい」との思いで活動されています。

訪問すると、エアコンの効いた大御堂で、風船バレーやボードゲームを楽しむこどもたちの姿が😊

「ここならみんながいるから安心だし、楽しい♪」という声も聞かれました。



まんまるすいか



やすらぎハウスでも、吉川さんを中心に新しく子どもの居場所が開催されました。

『子どもと今を楽しむ会』



「活動に使える会場を探している」「うちの施設（会社等）も使ってもいいよ」そんな方は、ぜひ社協までご連絡ください！会場と活動者の橋渡しをさせていただきます🧡

てとて　91号　11月号　2026年



てんてんのイラストは、地域のボランティアさんに描いていただいたイラストです。

文字が読みにくい等でお困りの方に、毎号「音の広報」としてCDに録音した「広報てとて」をお届けします。ご利用希望の方はお気軽にお問い合わせください。（「音の広報」は米原市内の音訳ボランティアの方が読み上げ･録音･編集されたものです。）

［発行］社会福祉法人米原市社会福祉協議会 協働推進課
〒521-0023　滋賀県米原市三吉570番地
☎0749-54-3100　FAX 0749-54-3115
✉maibara@maibara-shakyo.or.jp
公式ホームページ：https://maibara-shakyo.or.jp/

この広報は一部赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。

■社協公式HP・SNSは
２次元コードからご覧ください

ホームページ　インスタグラム